

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧について(令和3年度繰越事業を含む)

No	所管課	事業名	事業概要	総事業費(円)	交付金充当額(円)	事業実施期間	事業の効果	備考
1	シティプロモーション課	医療提供等の市民への周知・協力事業	市報きよせの号外(新型コロナウイルス感染症対策特集号)を発行し、市民に全戸配布した。	132,051	127,000	令和2年6月～令和2年7月	感染予防の方法や個人・事業者向けの支援制度の周知を図ったことにより、感染拡大の防止や事業継続の下支えをすることが出来た。	
2	子育て支援課	認証保育所助成事業	令和2年4月・5月に登園自粛等を行った保育施設等に対して、利用者負担額を軽減した額を支援する。	498,360	240,000	令和2年4月～令和2年5月	利用者負担額を軽減した額を支援することで、事業継続の下支えをすることが出来た。	
3	子育て支援課	ひとり親支援事業	児童育成手当の受給世帯に対し、対象児童1人あたり2万円を支給した。	23,441,680	22,628,000	令和2年6月～令和2年12月	感染症による影響を受けたひとり親家庭等を支援するため、児童育成手当受給者を対象に児童一人につき20,000円を支給したことにより、ひとり親家庭等の経済的支援を行うことが出来た。(対象児童:1,150人、支給金額:23,000,000円)	
4	健康推進課	感染症対策機能強化事業	感染リスクを抑えながら、検診等の事業を行うため空気清浄機を購入した。	643,280	621,000	令和2年7月～令和2年8月	執務室や検診時等で使用する空気清浄機を16台購入・設置したことにより、職員や利用者の感染拡大防止に寄与した。	
5	職員課	緊急対応型雇用創出事業	新型コロナウイルスにより雇用機会を失った方や経済状況が悪化した市民の方を対象に、会計年度任用職員(補助職)として任用した。	3,474,230	3,354,000	令和2年7月～令和3年2月	新型コロナウイルスの影響を受ける5名の雇用を行ったことで、就労の場を提供することが出来た。	令和5年4月1日以降の課名称:未来創造課
6	健康推進課 介護保険課	健康支援事業	市で実施している健康に係る講座(健康大学)やセミナー等を、外出自粛中などに家でも受講できるようにするため、ケーブルテレビやYouTubeで配信を行った。合わせて自宅でも健康維持が行えるよう高齢者向けの簡単な体操等を収録したDVDを作成・配布した。	3,208,823	3,160,000	令和2年6月～令和3年3月	・生活習慣病・介護予防等のテーマを中心に全6回JCOM放送を行った。(健康推進課) ・自宅で出来る体操等を収録したDVDを100枚配布したことにより、コロナ禍での疾病予防や健康管理支援を図ることが出来た。(介護保険課)	
7	健康推進課 総務課 防災防犯課 産業振興課 介護保険課 子育て支援課	必要物品購入事業	感染症対策のためのマスクや消毒液、非接触式体温計等の購入し、感染症拡大防止対策を行った。	12,808,973	12,379,000	令和2年6月～令和3年3月	・市役所本庁舎等に体表面温度測定器2台、足踏み式ディスペンサー20台及びアルコール消毒液を設置したことにより市民や職員の感染リスクの低減に寄与した。(健康推進課) ・AI顔認知温度検知カメラ2台やアルコール消毒液を市役所本庁舎に設置したことにより市民や職員の感染リスクの低減に寄与した。(総務課) ・災害用敷マット180枚、フェイスシールド2,500枚及び非接触型体温計30個等を購入したことにより、避難所における感染防止体制の強化を図ることが出来た。(防災防犯課) ・消費生活センター内に非接触型体温計2個やアルコール消毒液を設置したことにより、市民や職員の感染リスクの低減に寄与した。(産業振興課) ・アルコール消毒液170Lを購入し市内介護サービス事業所(46事業所)に配布したことにより、市内介護施設における感染防止体制の強化を図ることが出来た。(介護保険課) ・市立保育園で使用するアルコール消毒液、ファスナー連結パネル56個、フェイスシールド100枚等を購入したことにより、市立保育園における感染防止体制の強化を図ることが出来た。(子育て支援課)	
8	健康推進課	PCR検査(発熱外来)導入支援事業	PCR検査を導入するために必要な経費の支援を行った。	1,100,000	1,100,000	令和3年1月～令和3年2月	PCR検査の導入が出来たことにより、感染防止体制を強化することが出来た。	
9	環境課	ごみ袋全戸配布事業	外出控えやテレワークの推進による家庭ごみの排出増に伴うごみ袋料金の負担増対策として、指定収集袋(60枚)の全戸配布を行った。	69,885,650	69,885,000	令和2年5月～令和2年7月	ごみの指定収集袋を全戸配布したことにより、外出控えやテレワークの推進による家庭ごみの排出増に伴う経済的負担の軽減を図ることが出来た。(指定収集袋の料金:57,984,420円、配布枚数:60枚×35,982世帯=2,158,920枚)	

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧について(令和3年度繰越事業を含む)

No	所管課	事業名	事業概要	総事業費(円)	交付金充当額(円)	事業実施期間	事業の効果	備考
10	産業振興課	商店街支援事業	新型コロナウイルスによる影響を受けた商店街を支援するため、東京都の商店街チャレンジ戦略支援事業の事業者負担分を市が上乘せして支援した。	4,453,260	4,299,000	令和3年1月～令和3年3月	3つの商店街振興組合等に対し、イベント等を実施した際の費用のうち組合等の負担分を支援したことで、市内商店街における商業・地域の活性化に寄与した。	
11	産業振興課	事業者支援事業	感染症の影響を受けている市内事業者を支援するため、次の事業を行った。 ・保証協会保証料の補助率の拡充(50%→100%) ・新たにテイクアウトやデリバリーなどを実施するための業種転換費用の支援	1,297,475	1,118,000	令和2年7月～令和3年3月	・12事業者に対し保証協会に支払う信用保証料を補助したことで、事業者の負担軽減や事業継続の支援をすることが出来た。(補助額:867,099円) ・6事業者に対しテイクアウト等の業態転換費用の支援をしたことで、事業者の負担軽減や事業継続の支援をすることが出来た。(補助額:430,376円)	
12	産業振興課	清瀬応援チケット交付事業	市民への支援及び経済対策として、18歳以下の子どもがいる世帯に対し飲食店・小売店で使用できる「清瀬応援チケット(5,000円)」を配布した。	65,681,466	60,218,000	令和2年8月～令和3年2月	118,570枚のチケットが使用されたことで、子育て世帯の経済的支援とともに市内商業の活性化を図ることが出来た。(使用されたチケットの金額:59,285,000円(500円(1枚当たりの金額)×118,570枚=59,285,000円))	
13	産業振興課	清瀬家バル事業(清瀬エール飯事業)	市内飲食店等を支援するため、テイクアウトやデリバリーで使用できる3,000円分のチケットを2,000円で各店舗で販売し、飲食店利用を促した。(プレミアム分50%)	4,975,217	4,802,000	令和2年7月～令和2年12月	8,220枚のチケットが販売され、うち8,112枚(プレミアム金額:2,632千円)が使用されたことにより、感染症の影響を受ける市民の経済的支援及び市内飲食店の商業活性化に寄与した。	
14	防災防犯課	防災活動支援事業	避難所開設時における新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐための簡易間仕切りパーテーションを購入した。	7,507,500	7,247,000	令和2年7月～令和2年12月	350個の簡易間仕切りパーテーションを購入したことにより、避難所における感染防止体制の強化を図ることが出来た。	
15	教育総務課	小・中学校就学援助事業	就学援助認定世帯に対し、緊急事態宣言に伴う学校休校中の昼食代として4月・5月分の給食費を支給した。	6,701,000	6,469,000	令和2年8月～令和2年8月	814名に対し4月・5月分の給食費を支給したことで、在宅時間の増に伴う食費の負担軽減を図ることが出来た。	令和5年4月1日以降の課名称:教育企画課
16	教育総務課	小・中学校給食提供事業	学校給食再開までの間、小・中学生に対し、感染リスクを避ける形で軽食の提供を行った。合わせて段階的措置として、配膳による感染リスクを抑えるため、捨てられる容器での給食提供を行った。	9,020,662	8,707,000	令和2年6月～令和2年9月	感染拡大対策を講じた上で軽食を提供したことで、児童・生徒及び教職員の感染拡大を防止しながら食事を提供することが出来た。	令和5年4月1日以降の課名称:教育企画課
17	職員課 健康推進課 福祉総務課	必要物品購入事業(予備費対応)	公共施設や投票所等で使用する感染症対策のためのマスクや消毒液等の購入を行った。	2,458,022	2,243,000	令和2年4月～令和3年2月	・各課にアルコール消毒液等を設置し、こまめに事務室内や職員の手指消毒を行ったことで、感染拡大防止に寄与した。(職員課) ・市役所や公共施設で使用するアルコール消毒液を購入・使用したことで感染拡大防止に寄与した。(健康推進課) ・あったかマスクプロジェクトで使用する布等を購入した。当該プロジェクトによりマスクの入手が困難な方等に約5,300枚のマスクを配布したことにより、感染拡大防止に寄与した。(福祉総務課)	令和5年4月1日以降の課名称:職員課→未来創造課
18	防災防犯課	避難所感染症事業	避難所開設時における新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐための消耗品等の購入した。	7,237,170	6,986,000	令和2年9月～令和3年3月	ダンボールベット430組や災害用トイレ処理セット36,000回分等を購入したことにより、避難所における感染防止体制の強化を図ることが出来た。	
19	産業振興課	中小企業相談窓口委託事業	新型コロナウイルス感染症による影響を受けた商工業者支援のため、総合相談窓口を設置し、各種融資制度や給付制度の紹介等を行った。	2,499,654	2,364,000	令和2年7月～令和3年3月	期間中28日間、相談窓口を設置し、延べ23の事業者から相談を受け付け、各種融資制度や給付制度の紹介等を行ったことにより、コロナ禍における事業継続の下支えをすることが出来た。	
20	産業振興課	中小企業応援金事業	新型コロナウイルス感染症により売上が減少し事業継続が困難となった事業者を支援するため、国の「持続化給付金」の対象外となった市内事業者に1事業者あたり50万円の支援金を給付した。	141,637,070	141,637,000	令和2年8月～令和3年1月	感染症拡大の影響により、売上の減少等が生じている275の事業者に対し支援金を給付したことで、コロナ禍における事業継続の下支えをすることが出来た。	

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧について(令和3年度繰越事業を含む)

No	所管課	事業名	事業概要	総事業費(円)	交付金充当額(円)	事業実施期間	事業の効果	備考
21	産業振興課	清瀬エール飯事業(第2弾)	市内飲食店を支援するため、「清瀬エール飯」チケット(プレミアム率50%)を発行・販売し、市内飲食店の利用を促した。	10,501,000	10,137,000	令和2年9月～令和3年1月	60,000枚のチケットが販売され、うち55,616枚(プレミアム金額:9,081千円)が使用されたことにより、感染症の影響を受ける市民の経済的支援及び市内飲食店の商業活性化に寄与した。	
22	福祉総務課 介護保険課 市民課 生涯学習スポーツ課 職員課 生活福祉課 図書館 男女共同参画センター 環境課 障害福祉課	感染症対策事業(各公共施設・福祉施設等)	・感染症拡大を防ぎつつ、公共施設や福祉関係施設等を運営するためのマスク・アルコール消毒液などの消耗品等の購入した。(環境課を除く全課) ・清瀬市清掃事業協同組合及び市内の清掃事業所を対象に活動継続支援として感染症対策品(マスク、消毒液、手袋)を譲渡した。(環境課)	14,755,947	14,065,000	令和2年7月～令和3年3月	・老人いこいの家、シルバーピア団らん室、よろず健康教室で使用するアルコール消毒液や段ボール製パーテーションを購入したことにより利用者の感染防止に寄与した。(福祉総務課) ・アルコール消毒液や消毒用エタノール液を購入し市内介護サービス事業所(95事業所)に配布したことにより、市内介護サービス事業所における感染防止体制の強化を図ることが出来た。(介護保険課) ・市役所本庁舎や松山・野塩出張所で使用する非接触型温度計やアルコール消毒液及びアルガゼを使用し感染防止対策を講じたことで市民等の感染リスク低減に寄与した。また、貸館部分では除菌剤を使用した清掃を行い利用者への感染防止にも寄与した。(市民課) ・中央児童館及び生涯学習のイベント等で使用するアルコール消毒液や非接触型体温計等を購入し感染防止対策を講じたことでの市民等の感染リスク低減に寄与した。(生涯学習スポーツ課) ・職員が使用するアルコール消毒液等を購入し、こまめに事務室内や職員の手指消毒を行ったことで、感染拡大防止に寄与した。(職員課) ・相談室にアクリル板の設置及び、職員が使用するアルコール消毒液等を購入し、こまめに事務室内や職員の手指消毒を行ったことで、感染拡大防止に寄与した。(生活福祉課) ・図書館の利用者用としてアルコール消毒液を設置し、感染防止対策を講じたことで市民等の感染リスク低減に寄与した。(図書館) ・講座やイベント時に使用する非接触型温度計やアルコール消毒液を購入し感染防止対策を講じたことでの市民等の感染リスク低減に寄与した。(男女共同参画センター) ・アルコール消毒液やティスボグローブ等を購入し市内障害者福祉施設(6施設)に配布したことにより、市内障害者福祉施設における感染防止体制の強化を図ることが出来た。(障害福祉課) ・清瀬市清掃事業協同組合4業者 市内清掃事業者3業者 合計7業者あるが1社は組合に加入しているため6社(202名)対象。 マスク⇒1人1箱、消毒液⇒1業者10人に対して1つ、手袋⇒1人2対(環境課)	令和5年4月1日以降の課名称:職員課→未来創造課
23	子育て支援課	乳幼児健診助成事業	新型コロナウイルス感染症対策のため、市で実施する乳幼児健診を延期していたが、その間に自費で医療機関において受診した方の支援をするため、実費額の助成を行った。	7,000	7,000	令和2年9月～令和2年10月	自費で乳幼児健診を受診した2名の検診費用の助成を行ったことで、検診場所における感染拡大防止を図るとともに感染症の影響を受ける子育て世帯の経済的支援を行うことが出来た。	
24	子育て支援課	乳幼児個別健診委託事業	密対策の観点から延期した集団乳幼児健診の対象者が、市内医療機関で個別検診を受けられるよう、清瀬市医師会、東京都清瀬市歯科医師会に健診委託費用を支払った。	3,397,000	3,279,000	令和2年6月～令和2年9月	乳幼児健診の個別健診を委託したことにより、集団健診時のクラスターの発生防止に寄与した。(個別検診受診者数:3～4か月児健診95人、1歳6か月児健診内科181人・歯科150人、3歳児健診内科184人・歯科152人)	
25	総務課	子育て応援金事業(繰越)	定額給付金の対象外となる令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれた新生児に対し、1人あたり10万円を支給した。	40,801,170	40,801,170	令和2年8月～令和3年7月	左記期間内に生まれた新生児389人に対し、総額38,900,000円を支給したことにより感染症の影響を受ける子育て世帯に経済的支援をすることが出来た。	
26	下水道課	下水道事業使用料減免事業	新型コロナウイルス感染症による影響を受けた市民等を支援するため、下水道使用料金(基本料金4か月分)の減免措置を行った。	77,973,202	77,973,000	令和2年11月～令和3年2月	73,838,478円の下水道使用料金(基本料金4か月分)の減免を行ったことで、感染症の影響を受ける市民等の経済的負担の軽減を図ることが出来た。	
27	教育総務課	小・中学校感染症対策事業	市内小・中学校の運営に係る新型コロナウイルス感染症対策のための消耗品、備品の購入した。	10,069,974	846,000	令和2年4月～令和3年3月	各小・中学校で使用するアルコール消毒液や非接触型体温計、使い捨て手袋等の購入をしたことで、児童や教職員の感染拡大防止に寄与した。	令和5年4月1日以降の課名称:教育企画課
28	教育総務課	GIGAスクール構想事業	GIGAスクール構想の実現に伴う環境整備を行うため、市内小・中学校の児童・生徒が利用するタブレットを購入し、オンライン学習を提供出来る環境を整備した。	389,372,115	190,205,000	令和2年12月～令和3年3月	5,909台のタブレット端末の購入や学習支援ソフトを導入し、児童・生徒に配布したことで、分散学習が可能となり感染リスクの軽減に寄与した。	令和5年4月1日以降の課名称:教育企画課

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧について(令和3年度繰越事業を含む)

No	所管課	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充 当額(円)	事業実施 期間	事業の効果	備考
29	教育指導課	移動教室等キャンセル料支払事業	新型コロナウイルス感染症による修学旅行等の中止に伴うキャンセル料について、保護者負担の軽減を図るため補助した。	4,176,187	4,031,000	令和2年9月～令和3年2月	4,176,187円の修学旅行等の中止に伴うキャンセル料を支援したことで、感染症の影響を受ける対象生徒の保護者負担の軽減に寄与した。	
30	未来創造課	多摩六都科学館組合に対する新型コロナウイルス感染症の影響にかかるとの特別な財政支援	令和2年2月29日から5月31日まで全館臨時休館となり、その影響により事業継続が困難となったことから、同組合に対し、特別な財政支援を行った。	6,437,000	6,214,000	令和2年12月～令和3年1月	臨時休館に伴う減収が発生し事業継続が困難となったが、6,437,000円の財政支援を行ったことで、多摩六都科学館組合の運営継続の下支えをすることが出来た。	
31	健康推進課	昭和病院企業団病院事業に対する新型コロナウイルス感染症の影響による特別な財政支援	新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少し、事業継続が困難となった公立昭和病院に対し、特別な財政支援を行った。	30,085,000	29,042,000	令和2年12月～令和3年1月	感染症の拡大により経営に影響を受けたが、30,085,000円の財政支援を行ったことで、運営継続の下支えをすることが出来た。	
32	総務課	公共施設における感染防止対策事業	公共施設における感染症対策として、アクリルパーテーションの設置を行った。	841,500	812,000	令和3年1月～令和3年3月	市内公共施設の窓口等に設置するアクリルパーテーションを90枚購入・設置したことにより、感染拡大の防止に寄与した。	
33	産業振興課	商工振興事業	市内商店の消費喚起のため2店以上で合計3,000円分のレシートを集めると1,000円の値引きを行う「清瀬がんばるお店応援キャンペーン」を実施した。	48,695,420	48,695,000	令和2年12月～令和3年3月	値引き総額46,000,000円が還元(値引き)されたことにより市内店舗での消費喚起を促し、コロナ禍における中小企業等の事業活動の下支えをすることが出来た。また、感染症の影響を受ける市民の経済的負担の軽減に寄与した。	
34	DX推進課	端末増設による密回避事業(住基ネット専用端末購入)	マイナンバーカードの申請窓口における密対策及び混雑緩和を図るため、交付事務に使用する端末等を購入した。	830,500	801,000	令和3年2月～令和3年3月	マイナンバー交付事務に使用する端末等一式を1セット購入し、滞在時間や密にならない形で運用したことにより、感染リスクの低減に寄与した。	
35	健康推進課	発熱外来運営等支援事業(繰越)	新型コロナウイルス感染症に係る発熱外来を設置(PCRセンターの運営含む)又は市民に対するワクチン接種を実施する医療機関に対し、財政的支援を行った。	40,900,000	40,900,000	令和3年3月～令和3年12月	発熱外来(2箇所)やワクチン接種(28箇所)を行う医療機関に対し支援を行ったことにより、感染症への適切な医療体制を確保することが出来た。	
36	産業振興課	商店街応援事業(繰越)	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内商店街に対して今後も市民の日常生活を支える身近な買い物の場と地域の賑わいや交流の場を維持していくために給付金を給付した。	11,340,000	11,340,000	令和3年3月～令和3年8月	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた8商店街に対して11,340,000円を財政的支援をしたことにより、組織や事業の継続・地域の賑わいや交流の場の維持に寄与した。	
37	教育総務課	学校施設における感染症対策事業(繰越)	市内小・中学校の運営に係る新型コロナウイルス感染症対策のための消耗品(アルコール、液体せっけん等消耗品等)の購入した。	2,411,394	2,411,394	令和3年3月～令和4年2月	アルコール消毒液や非接触型体温計、使い捨て手袋等の購入・使用したことで、児童や教職員の感染拡大防止に寄与した。	令和5年4月1日以降の課名称:教育企画課
38	建築管財課	公共施設における感染機会軽減事業(繰越)	公共施設における感染機会を減らすため、非接触型水栓への取替工事を行った。	18,304,220	18,304,220	令和3年8月～令和4年3月	公共施設19施設142箇所、市内市立小中学校13校113箇所の蛇口水栓を非接触型水栓に改修工事を行ったことにより感染リスクの低減に寄与した。	
39	子育て支援課	ひとり親支援事業(第2弾)(繰越)	児童育成手当の受給世帯に対し、対象児童1人につき5万円を支給した。	55,798,287	55,798,287	令和3年3月～令和4年1月	感染症による影響を受けたひとり親家庭等を支援するため、児童育成手当受給者を対象に児童一人につき50,000円を支給したことにより、ひとり親家庭等の経済的支援を行うことが出来た。(支給児童数:1,113人、支給金額:55,650,000円)	
40	産業振興課	ニンニスクラッチ事業(繰越)	市内商店の消費喚起のため登録店舗で500円以上お買い物された方に、次回買い物時に割引券として使用できるスクラッチカードを配付する「ニンニスクラッチ事業」を実施した。	4,254,257	4,254,257	令和3年3月～令和4年1月	31,566枚のスクラッチくじが配布され1,855,400円が換金されたことにより、コロナ禍における中小企業等の事業活動の下支えをすることが出来た。また、感染症の影響を受ける市民の経済的負担の軽減に寄与した。	

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧について(令和3年度繰越事業を含む)

No	所管課	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当 額(円)	事業実施 期間	事業の効果	備考
41	障害福祉課 道路交通課 生涯学習スポーツ課	指定管理者継続運営支援事業	新型コロナウイルス感染症による減収等の影響を受けた指定管理事業者に対し、財政的支援を行うことで、事業の継続を図った。	29,960,000	6,260,000	令和3年3月～令和3年3月	感染症の影響により減収が生じている指定管理者(7団体)に対し29,960,000円の財政的支援を行ったことにより、事業継続の下支えをすることが出来た。 (内訳) ・社会福祉法人清瀬市社会福祉協議会:6,371,000円 ・一般社団法人清瀬文化スポーツ事業団:2,039,000円 ・アクティオ株式会社:4,004,000円 ・株式会社フードサービスシンワ:7,092,000円 ・HONDA ESTILO株式会社:461,000円 ・公益社団法人清瀬市シルバー人材センター:1,678,000円 ・清瀬市都市開発株式会社:8,315,000円	
42	道路交通課	指定管理者継続運営支援事業 (駐車場事業特別会計への繰出)	新型コロナウイルス感染症による減収等の影響を受けた指定管理事業者に対し、財政的支援を行うことで、事業の継続を図った。	2,148,000	2,074,000	令和3年3月～令和3年3月	感染症の影響により減収が生じているクレア市営駐車場の指定管理者(清瀬市都市開発株式会社)に対し2,148,000円の財政的支援を行ったことにより、事業継続の下支えをすることが出来た。	
43	子ども家庭支援センター	子育て世代負担軽減事業(子育てクーポン事業)	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける子育て世代の経済的な負担の軽減を目的に「清瀬市子育て・キラリ・クーポン券、商品券」を発行した。	21,377,642	14,332,000	令和2年4月～令和3年3月	子育てサービスに利用できる6,000円分のクーポン券及び市内商店等で使用出来る4,000円の商品券を配布した。クーポン券及び商品券の合計19,360,690円が利用され、子育て世帯の経済的負担の軽減及び市内商店等の商業活性化に寄与した。	
44	教育総務課	市内農家応援事業	新型コロナウイルス感染症により収入減等の影響を受けた市内農家の応援及び地域経済の活性化を目的に地産地消事業の推進を図った。	1,084,024	990,000	令和2年4月～令和3年3月	感染症の影響を受ける市内農家を支援するため、学校給食の食材地産野菜の納品拡大等を行ったことにより、市内農家の事業継続の下支えをすることが出来た。	令和5年4月1日以降の課名称:教育企画課
45	教育総務課	避難所環境整備事業	避難所環境整備を目的に避難所である市内小・中学校にテレビ配線工事を実施した。	1,287,077	1,241,000	令和2年7月～令和2年8月	避難所における密対策の一環として、既に配線工事が完了している第四小学校を除く13の小・中学校にテレビ配線工事を実施したことにより、避難所における感染防止体制の強化を図ることが出来た。	令和5年4月1日以降の課名称:教育企画課
46	健康推進課	高齢者における重症化リスク軽減事業(結核健診事業)	新型コロナウイルス感染症と同時に罹患した場合に重症化リスクが高くなる高齢者の結核について、検診の推進を図ることでリスク軽減に繋がった。	15,689,252	14,156,000	令和2年4月～令和3年3月	65歳以上の方を対象に結核健診を行ったことで、新型コロナウイルス感染症との同時罹患のリスク低減に寄与した。(受診者8,274人)	

※所管課名称はR5年3月末時点の名称